

2019年4月26日

報道関係者各位

実践女子学園創立 120 周年記念特別プログラム

新元号「令和」の出典『万葉集』

公開講座:「梅花の宴と筑紫歌壇—文雅の創造—」

5月26日(日)渋谷キャンパスにて開催!

～講師:池田三枝子国文学科教授(文学部長)～

実践女子学園(東京都日野市、理事長 山本章正)は、5月26日(日)、渋谷キャンパスにて、新元号『令和』の出典である万葉集をテーマとした公開講座「梅花の宴と筑紫歌壇—文雅の創造—」を開催します。

実践女子学園は、本年5月に創立120周年を迎えます。その記念行事の一環として、新元号『令和』の出典である『万葉集』についての特別プログラムを公開講座として実施します。講師は、池田三枝子実践女子大学文学部国文学科教授です。

新元号『令和』の出典

「梅花歌三十二首 併せて序」

奈良時代の貴族・大伴旅人が、大宰師(大宰府の長官)として赴任した際にその邸宅で「梅花の宴」(庭園の梅の花を見ながら和歌を詠む酒宴を開いた。「梅花の宴」では出席者たちにより三十二首の和歌が詠まれ、『万葉集』巻五に収録された。

その和歌に付された漢文体の序文が『令和』の典拠となった。

……………時に、初春の令月にして、気淑く風和らぐ。

池田教授は「上代文学のおもしろさは、日本古来の呪術的な要素と、当時最高の先進国であった中国や朝鮮半島諸国から受けた影響とが複雑に混じり合っているところにあります。今回の公開講座では、万葉集のおもしろさをわかりやすくお伝えしたい」と述べています。

講師:池田三枝子教授プロフィール

慶應義塾大学大学院修了。実践女子大学文学部国文学科教授、実践女子大学文学部長、実践女子学園常任理事。専門はわが国最古の歌集である『万葉集』を中心とする日本の上代文学(奈良時代以前の文学)。

次ページに続く



記

【公開講座:「梅花の宴と筑紫歌壇—文雅の創造」

実施日時:2019年5月26日(日) 14:00~15:45(開場 13:00)

会場:実践女子大学 渋谷キャンパス 創立120周年記念館 4階403講義室

講師:池田三枝子(実践女子大学文学部国文学科教授、文学部長)

参加費: 無料 申込み: 不要

「万葉集公開講座」に多数の方々にご参加いただきたく、告知記事掲載ご協力をお願いする次第です。

■公開講座に関するお問い合わせ先

実践女子大学生涯学習センター

電話:042-589-1212

■プレスリリースおよび本件の取材に関するお問合せ

実践女子学園 企画広報部

電話(042) 585-8804

E-mail:koho-ml@jissen.ac.jp 公式HP:<http://www.jissen.ac.jp/>